

# 令和4年 消防概況



令和4年度丹波篠山市防火ポスターコンクール  
丹波篠山市長賞 篠山中学校2年 中林 瑠愛さんの作品

丹波篠山市消防本部（署）

# 目 次

	ページ
<b>1 火災の概要</b>	
(1) 発 生 状 況 .....	1
(2) 出 動 状 況 .....	2
(3) 月 別 発 生 状 況 .....	2
(4) 時 間 帯 別 発 生 状 況 .....	3
(5) 出 火 原 因 状 況 .....	3
<b>2 救急の概要</b>	
(1) 出 動 状 況 .....	4
(2) 月 別 出 動 状 況 .....	5
(3) 年 齢 別 搬 送 状 況 .....	5
(4) 曜 日 別 出 動 状 況 .....	6
(5) 傷 病 程 度 別 搬 送 状 況 .....	6
(6) 応 急 処 置 の 状 況 .....	7
(7) 医 療 機 関 別 搬 送 人 員 の 状 況 .....	7
(8) 現 場 到 着 所 要 時 間 の 状 況 .....	8
(9) 収 容 所 要 時 間 別 搬 送 人 員 の 状 況 .....	8
(10) ドクターヘリ・ドクターカー要請及び搬送状況 .....	8
<b>3 救助の概要</b>	
(1) 出動件数、活動件数及び救助人員の状況 .....	9
(2) 事 故 種 別 ご と の 活 動 状 況 .....	9
<b>4 その他の概要</b>	
そ の 他 出 動 の 状 況 .....	10
<b>5 出張所の概要</b>	
出 張 所 出 動 状 況 .....	10
<b>6 通信の概要</b>	
1 1 9 番 通 報 の 受 信 状 況 .....	11

# 1 火災の概要

令和4年中の火災出動件数は22件で、前年より2件減少している。火災種別ごとの出動件数は「建物火災」が6件で、前年より6件減少、「林野火災」が6件で、前年より2件増加、「車両火災」が2件で、前年と同じ、「その他の火災」が8件で、前年より2件増加している。

火災における焼損棟数は10棟で、前年より21棟の大幅な減少で、焼損面積も前年より大幅に減少している。

火災による死者は前年と同じで、1人発生し、負傷者は前年より2人減少している。

(注) 火災の概要にある火災の種別は、次のとおりに区分している。

建物火災・林野火災・車両火災・船舶火災・航空機火災・その他の火災

その他の火災とは、建物・林野・車両・船舶・航空機火災以外のものをいう。

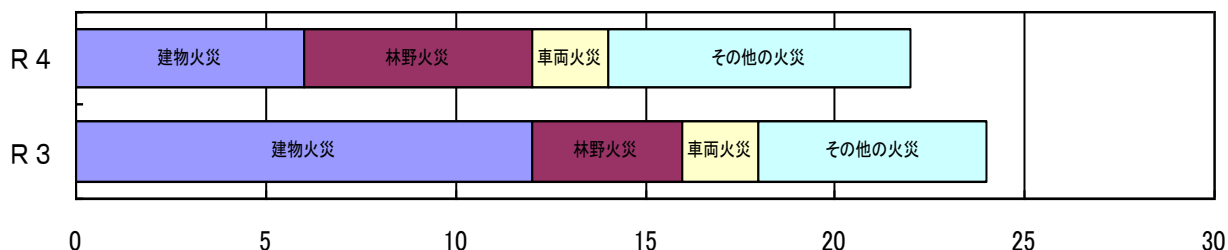
丹波篠山市内では、船舶及び航空機火災は発生していないため省略

## (1) 発生状況

区 分		令和4年	令和3年	比 較
出 火 件 数	建 物	6 (4)	12 (6)	△6 (△2)
	舞鶴道			
	林 野	6	4	2
	舞鶴道			
	車 両	2	2	
	舞鶴道	1		1
	その他の	8	6	2
舞鶴道		1	△1	
<b>総 件 数</b>		<b>22 (4)</b>	<b>24 (6)</b>	<b>△2 (△2)</b>
焼 損 棟 数	全 焼	3 (3)	20 (8)	△17 (△5)
	半 焼		1 (1)	△1 (△1)
	部 分 焼	3 (2)	9 (3)	△6 (△1)
	ぼ や	4 (2)	1 (1)	3 (1)
	<b>総 数</b>	<b>10 (7)</b>	<b>31 (13)</b>	<b>△21 (△6)</b>
焼 損 面 積	建物「㎡」	540(500)	3,136(837)	△2,596(△337)
	林野「a」	22	14	8
り災世帯数「世帯」		5 (4)	14 (5)	△9 (△1)
り災人員数「人」		10 (9)	21 (7)	△11 (2)
死 者 数「人」		1 (1)	1 (1)	
負 傷 者 数「人」		1 (1)	3 (1)	△2

( )内は住宅火災

(注) 焼損面積中の建物「㎡」は床面積のみを計上



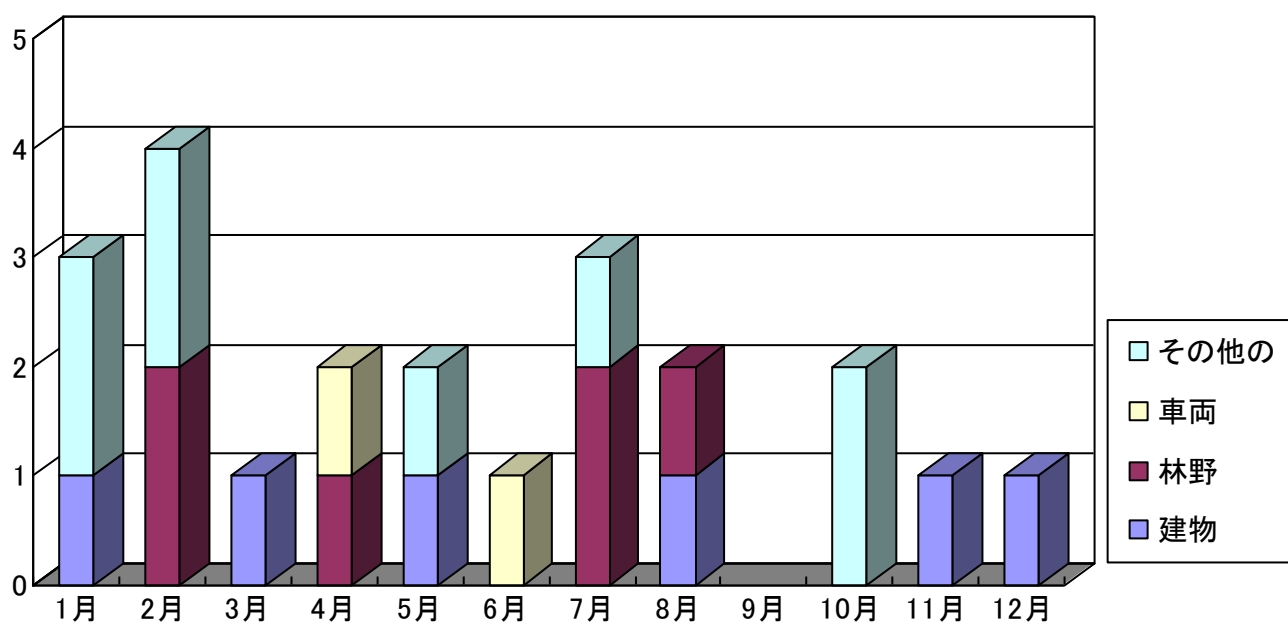
## (2) 出動状況

区 分		建 物	林 野	車 両	その他の	合 計
出 動 件 数		6	6	2	8	22
出 動 人 員	消防署	63	53	24	71	211
	消防団	217	298	12	283	810
	総 数	280	351	36	354	1,021
1件あたりの出動人員		47	59	18	44	46
出 動 車 両	消防署	19	16	7	20	62
	消防団	34	50	2	43	129
	総 数	53	66	9	63	191
1件あたりの出動車両		9	11	5	8	9

## (3) 月別発生状況

区 分	建 物	林 野	車 両	その他の	合 計
1月	1(1)			2	3(1)
2月		2		2	4
3月	1				1
4月		1	1		2
5月	1(1)			1	2(1)
6月			1		1
7月		2		1	3
8月	1	1			2
9月					
10月				2	2
11月	1(1)				1(1)
12月	1(1)				1(1)
合 計	6(4)	6	2	8	22(4)

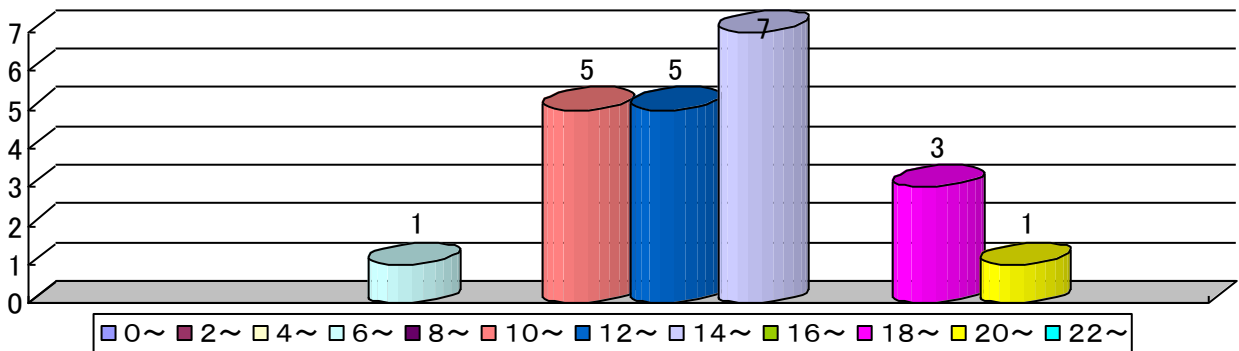
( )内は住宅火災



(4) 時間帯別発生状況

区分 時間	建 物	林 野	車 両	その他の	総 数
0～					
2～					
4～					
6～	1(1)				1(1)
8～					
10～	1	1	1	2	5
12～	1(1)	2	1	1	5(1)
14～	1(1)	3		3	7(1)
16～					
18～	2(1)			1	3(1)
20～				1	1
22～					
総 数	6(4)	6	2	8	22(4)

( )内は住宅火災



(5) 出火原因状況

区 分	令 和 4 年					令 和 3 年				
	建物	林野	車両	その他の	合計	建物	林野	車両	その他の	合計
たばこ	1(1)				1(1)					
たき火	1(1)	6	1	7	15(1)	4(1)	4	1	4	13(1)
電気機器	1(1)				1(1)					
配線器具	1				1	1(1)				1(1)
ストーブ						1(1)				1(1)
マッチ・ライター						1(1)				1(1)
灯火						1(1)				1(1)
取灰	1(1)				1(1)					
その他	1		1	1	3	1			2	3
不明						3(1)		1		4(1)
合 計	6(4)	6	2	8	22(4)	12(6)	4	2	6	24(6)

( )内は住宅火災

## 2 救急の概要

令和4年中の救急出動件数は2,225件で、過去最多の出動件数となり、前年より279件増加、搬送人員は2,113人で、前年より231人増加している。1日あたりの平均出動件数は6.1件であった。

事故種別ごとの出動件数は「急病」が1,319件で、前年より214件増加、「一般負傷」が355件で、前年より5件減少、「転院搬送」が309件で、前年より48件増加、「交通事故」が182件で、前年より23件増加している。

年齢別搬送人員は65歳以上が1,476人(69.9%)で、全搬送人員の半数以上を占めている。

(注) 救急の概要にある事故種別区分について、「(1)出動状況」は全ての事故種別を区分しているが、その他の表については主要な事故種別のみ掲示し、それ以外は「その他」として一括区分している。

### (1) 出動状況

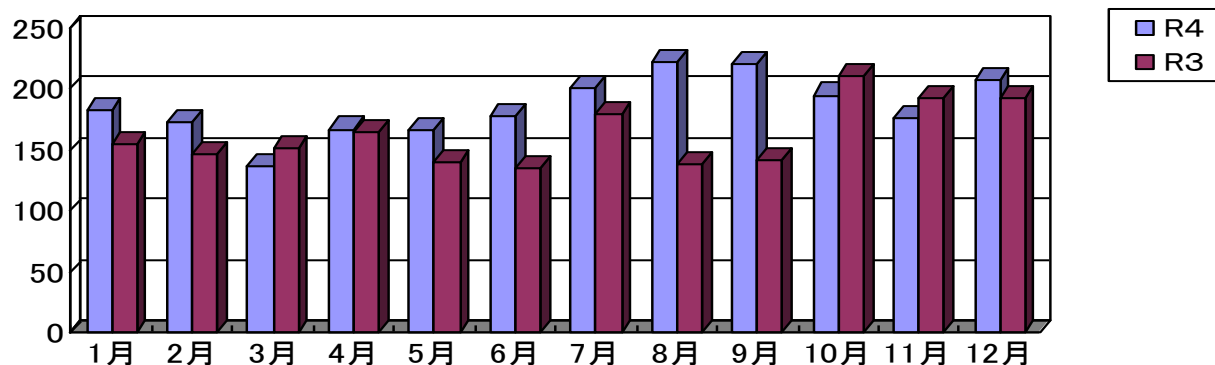
△は減少

区 分	令和4年		令和3年		比 較	
	件 数	搬送人員	件 数	搬送人員	件 数	搬送人員
火 災	3	1	3	2		△1
自 然 災 害	2				2	
水 難			3	2	△3	△2
交 通 事 故	182	179	159	159	23	20
労 働 災 害	27	26	26	25	1	1
運 動 競 技	7	7	4	4	3	3
一 般 負 傷	355	342	360	348	△5	△6
加 害	4	4	8	6	△4	△2
自 損 行 為	14	9	13	7	1	2
急 病	1,319	1,234	1,105	1,066	214	168
転 院 搬 送	309	309	261	261	48	48
医 師 搬 送			1		△1	
資 器 材 搬 送						
そ の 他	3	2	3	2		
合 計	2,225	2,113	1,946	1,882	279	231
舞鶴道	6	6	12	12	△6	△6
管 外	2	1	2	2		△1

## (2) 月別出動状況

△は減少

区 分	令和4年	令和3年	比 較
1月	183	155	28
2月	173	147	26
3月	137	151	△14
4月	167	164	3
5月	166	140	26
6月	178	135	43
7月	200	179	21
8月	222	138	84
9月	221	141	80
10月	195	211	△16
11月	176	193	△17
12月	207	192	15
合 計	2,225	1,946	279



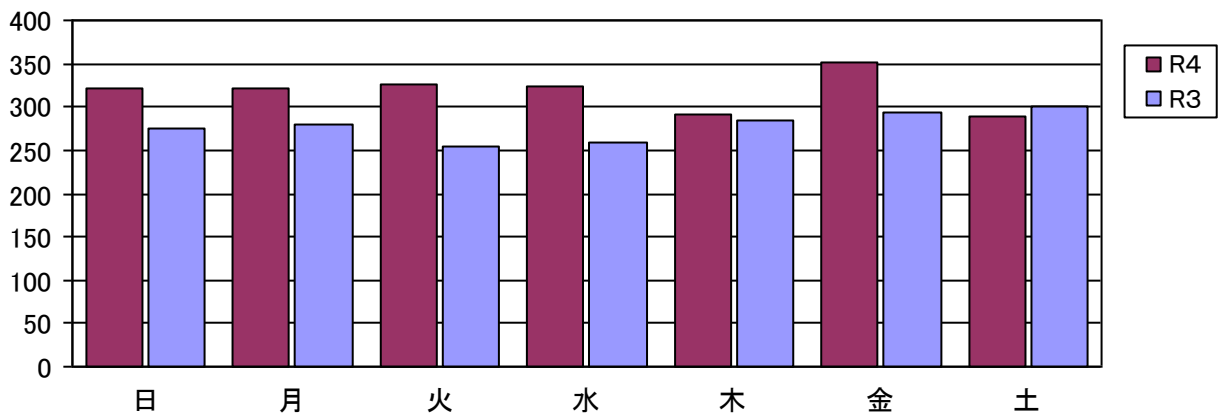
## (3) 年齢別搬送状況

区 分		新生児 (28日未満)	乳幼児 (28日～6歳)	少年 (7歳～17歳)	成人 (18歳～64歳)	高齢者 (65歳以上)	合 計
急 病	R4年		47	45	260	882	1,234
	R3年	2	47	36	239	742	1,066
交通事故	R4年		3	16	97	63	179
	R3年		6	10	72	71	159
一般負傷	R4年		17	10	48	267	342
	R3年		21	13	59	255	348
転院搬送	R4年	2	1	2	55	249	309
	R3年	3			61	197	261
その他 (上記以外)	R4年			5	29	15	49
	R3年			4	33	11	48
合 計	R4年	2	68	78	489	1,476	2,113
	R3年	5	74	63	464	1,276	1,882

(4) 曜日別出動状況

△は減少

区分	令和4年						令和3年	比較
	急病	交通事故	一般負傷	転院搬送	その他	合計	合計	
日	201	23	70	18	10	322	275	47
月	206	20	46	42	7	321	280	41
火	190	29	48	51	9	327	255	72
水	194	23	45	56	5	323	258	65
木	164	26	47	43	11	291	285	6
金	180	34	47	79	12	352	293	59
土	184	27	52	20	6	289	300	△ 11
合計	1,319	182	355	309	60	2,225	1,946	279



(5) 傷病程度別搬送状況

区分	死亡	重症	中等症	軽症	合計
急病	49	154	524	507	1,234
交通事故	1	15	30	133	179
一般負傷	6	44	127	165	342
転院搬送	1	60	233	15	309
その他(上記以外)	1	4	14	30	49
合計	58 (2.7)	277 (13.1)	928 (43.9)	850 (40.2)	2,113 (100)

( ) 内は、構成比%

- (注1) 死亡…初診時において、死亡が確認されたもの  
 重症…傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの  
 中等症…傷病の程度が入院を必要とするもので重症に至らないもの  
 軽症…傷病の程度が入院加療を必要としないもの

- (注2) 合計欄の構成比は四捨五入により区分別の構成比の合計と一致しない。



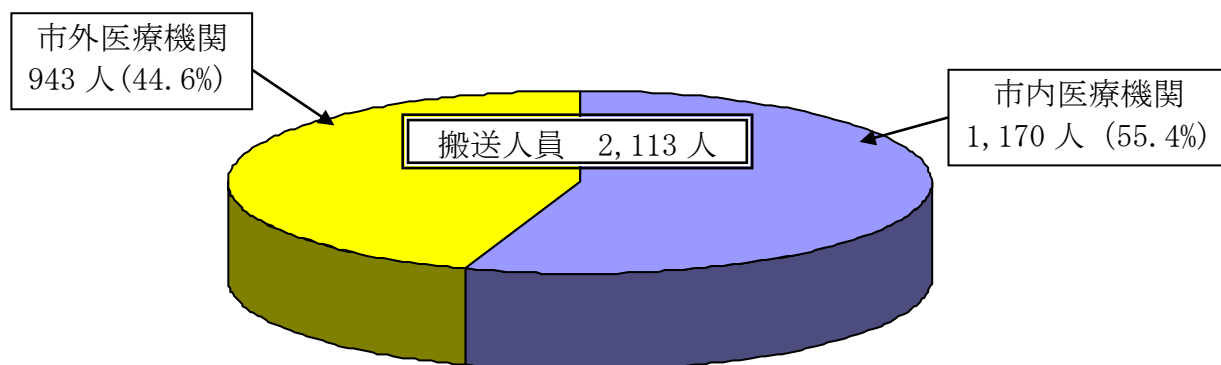
## (6) 応急処置の状況

処置項目	対象人員	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
		1,234	179	342	358	2,113
止血		7	11	31	8	57
固定		35	73	148	16	272
人工呼吸		4		3		7
胸骨圧迫						
心肺蘇生		43	1	9	2	55
酸素吸入		347	17	35	99	498
気道確保		82	2	15	2	101
用手等		55	1	9	2	67
経鼻エアウェイ						
喉頭鏡、鉗子等		1		1		2
◎器具による気道確保		21	1	2		24
◎気管挿管		5		3		8
保温		30	11	11	11	63
被覆		5	38	69	10	122
在宅療法継続		13		2	4	19
血圧測定		1,163	176	323	352	2,014
心音・呼吸音聴取		186	40	29	24	279
血中酸素飽和度測定		1,192	177	332	356	2,057
心電図		918	62	103	234	1,317
◎除細動		3				3
◎血糖測定		28	1			29
◎静脈路確保		16	1	2		19
心肺停止		12	1	2		15
心肺停止前		4				4
◎薬剤投与		7	1	1		9
◎ブドウ糖投与		3				3
◎エピペン投与		1				1
その他(体温測定、瞳孔観察等)		1714	246	462	411	2,833
<b>合計</b>		<b>5,797</b>	<b>857</b>	<b>1,575</b>	<b>1,529</b>	<b>9,758</b>

(注1) 1人につき複数の応急処置を行うことがあるため、対象人員と事故種別ごとの処置項目の合計数とは一致しない。

(注2) ◎は、救急救命士が行うことのできる処置である。

## (7) 医療機関別搬送人員の状況



(8) 現場到着所要時間の状況

現場到着時間	3分未満	3分～ 5分未満	5分～ 10分未満	10分～ 20分未満	20分以上	合計
出動件数	9	17	920	1075	204	2,225

(9) 収容所要時間別搬送人員の状況

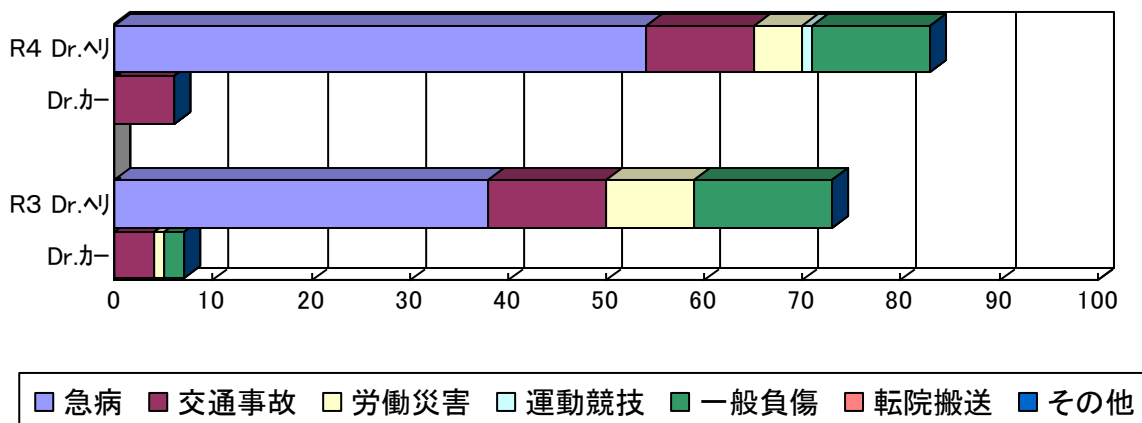
時間	10分未満	10分～ 20分未満	20分～ 30分未満	30分～ 60分未満	60分～ 120分未満	120分以上	合計
搬送人員		18	234	1,349	489	23	2,113

(10) ドクターヘリ・ドクターカー要請及び搬送状況

「Dr.ヘリ」は、ドクターヘリ ・ 「Dr.カー」は、ドクターカー

区分	令和4年				令和3年				比較			
	要請		搬送		要請		搬送		要請		搬送	
	Dr.ヘリ	Dr.カー	Dr.ヘリ	Dr.カー	Dr.ヘリ	Dr.カー	Dr.ヘリ	Dr.カー	Dr.ヘリ	Dr.カー	Dr.ヘリ	Dr.カー
急病	54		19		38		17		16		2	
交通事故	11	6	5	3	12	4	9		△1	2	△4	3
労働災害	5		4		9	1	7		△4	△1	△3	
運動競技	1								1			
一般負傷	12		9		14	2	10	2	△2	△2	△1	△2
転院搬送												
その他												
合計	83	6	37	3	73	7	43	2	10	△1	△6	1

ドクターヘリ・ドクターカー要請件数



### 3 救助の概要

令和4年中の救助出動件数は36件で、前年より2件増加、活動件数は20件で、前年より5件減少、救助人員は19人で、前年より9人減少している。

事故種別ごとの出動件数は「建物事故」が14件で、前年より5件増加し、他の事故種別については、前年比1～2件の増減であった。本年は7月の記録的な豪雨による自然災害事故が1件発生し、昨年に引き続き火災による事故が2件あった。

事故種別ごとの救助人員は、「その他の事故」が4人で前年より7人減少し、「建物事故」が9人で前年より2人増加している。

#### (1) 出動件数、活動件数及び救助人員の状況

区 分		出動件数		活動件数		救助人員	
令和4年		36	1	20		19	
	舞鶴道 管 外						
令和3年		34	1	25	1	28	1
	舞鶴道 管 外						

(注) 「出動件数」とは、要救助者の有無に関わらず、救助する目的で出動した件数をいう。

「活動件数」とは、要救助者が存在し又は存在が予想され、救助のため実際に活動を行った件数をいう。

#### (2) 事故種別ごとの活動状況

区 分		令 和 4 年			令 和 3 年		
		出動件数	活動件数	救助人員	出動件数	活動件数	救助人員
事故種別							
火 災		2 (5.6)	2(10.0)	1	2 (5.9)	2 (8.0)	1
交 通 事 故		12(33.3)	4(20.0)	5	11(32.4)	6(24.0)	7
水 難 事 故					2 (5.9)	2 (8.0)	1
自 然 災 害 事 故		1 (2.8)					
機 械 事 故					1 (2.9)	1 (4.0)	1
建 物 事 故		14(38.9)	10(50.0)	9	9(26.5)	6(24.0)	7
ガ ス ・ 酸 欠 事 故							
破 裂 事 故							
そ の 他 の 事 故		7(19.4)	4(20.0)	4	9(26.5)	8(32.0)	11
内 訳	山岳事故	2 (5.6)	1 (5.0)	1	4(11.8)	4(16.0)	7
	低所事故	5(13.9)	3(15.0)	3	4(11.8)	3(12.0)	3
	高所事故						
	挟まれ等の事故						
	誤 報						
	そ の 他				1 (2.9)	1 (4.0)	1
合 計		36(100)	20(100)	19	34 (100)	25 (100)	28

( ) 内は、構成比%

(注1) その他の事故の「誤報」とは、勘違い等で災害事象が存在しない場合をいう。

(注2) 合計欄の構成比は、四捨五入により各種別の構成比の合計と一致しない。

## 4 その他の概要

令和4年中の火災、救急及び救助以外の出動件数は149件で、前年より8件増加している。出動件数の大半は、「ヘリ支援」となっている。

### その他出動の状況

種別 目的	火災不至	警 戒	誤報・虚報	市外応援	そ の 他	合 計
火 災 不 至	3					3
油 漏 洩		5			4	9
ガ ス 漏 洩						
火 煙 発 生		3	1	2		6
焼 却 行 為		13	1			14
火災報知機の作動			12			12
救 急 支 援				2	28	30
へ り 支 援					73	73
そ の 他		1			1	2
合 計	3	22	14	4	106	149
舞鶴道				4	1	5
出 動 人 員	13	73	55	26	336	503

- (注) 火 災 不 至…火災の定義に該当するが、規模、被害等が極めて軽微な現場での活動  
 油 漏 洩…事故車両等からの油漏洩の処理活動  
 ガ ス 漏 洩…ガス漏洩現場での活動  
 火 煙 発 生…火煙発生の通報による現場活動  
 焼 却 行 為…焼却現場での活動  
 火災報知機の作動…火災報知機の作動に伴う活動  
 救 急 支 援…救急現場での支援活動  
 へ り 支 援…消防防災ヘリ及びドクターヘリ要請に伴う支援活動  
 そ の 他…上記のいずれにもあてはまらない活動

## 5 出張所の概要

令和4年中の出張所の出動件数は461件で、前年より22件増加している。災害種別ごとの出動件数は「救急」が450件で、前年より20件増加、「火災」が6件で、前年と同じ、「その他」が5件で、前年より2件増加している。

### 出張所出動状況

区 分	救 急		火 災		そ の 他	
	令和4年	令和3年	令和4年	令和3年	令和4年	令和3年
東出張所	145	139	3	2	3	1
西出張所	219	192	1	1		
南出張所	86	99	2	3	2	2
合 計	450	430	6	6	5	3

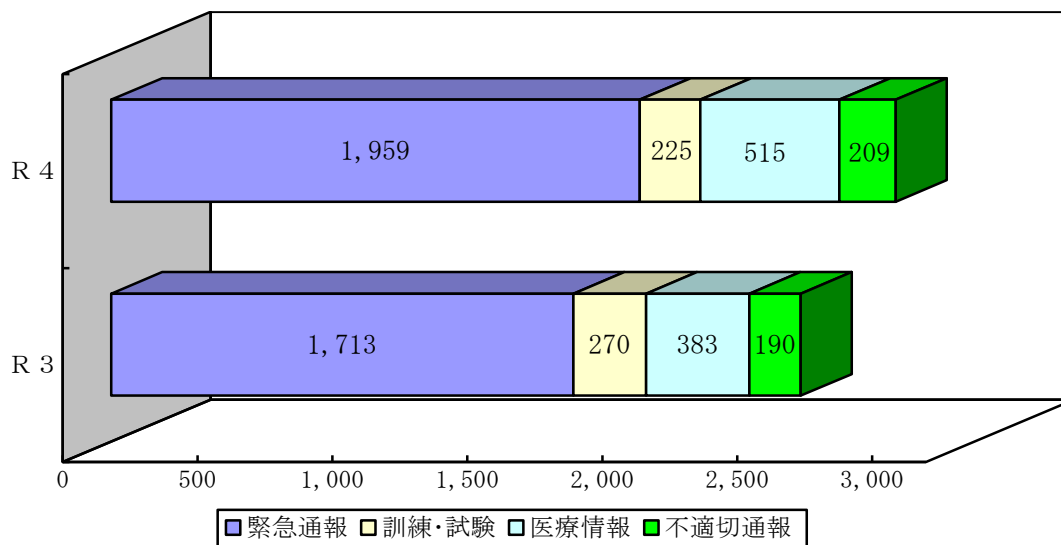
## 6 通信の概要

令和4年中の119番通報受信件数は2,908件で、前年より352件増加している。受信内容は「火災」、「救急」、「救助」等の災害緊急通報が1,959件で、前年より246件増加している。また、「まちがい」、「いたずら」、「災害に対する問い合わせ」等の不適切な通報が209件で、前年より19件増加している。

### 119番通報の受信状況

種別	総数	火災	救急	救助・警戒等	訓練・試験	医療情報の問い合わせ	まちがい	いたずら言	問い合わせ			その他
									火災	救急	救助等	
令和4年	2,908	28	1,797	134	225 (12)	515	81	21	2	5		100
構成比	100%	1.0	61.8	4.6	7.7	17.7	2.8	0.7	0.1	0.2		3.4
令和3年	2,556	43	1,541	129	270 (12)	383	82	12	6	7		83
構成比	100%	1.7	60.3	5.0	10.6	15.0	3.2	0.5	0.2	0.3		3.2

[ ]内はNET119による通報  
( )内はFAX119による通報





令和4年度丹波篠山市防火ポスターコンクール  
丹波篠山市消防長賞 味間小学校5年 元木 凜乃さんの作品



令和4年度丹波篠山市防火ポスターコンクール  
丹波篠山市防火安全協会賞 大山小学校2年 岩瀬 太基さんの作品

## 令和4年度全国統一防火標語

お出かけは マスク戸締り 火の用心